

資料 9



国際会計人材の育成の取組み

2019年9月3日

公益財団法人財務会計基準機構

国際会計人材ネットワーク(1)

- 当財団は、IFRSに関して国際的な場で意見発信できる人材及びIFRSに基づく会計監査の実務を担える人材等の育成を目的として、国際会計人材ネットワークを2017年4月に組成している。
- 現在のネットワーク登録者は、以下のとおりである。

	企業の役員 ・従業員	公認会計士 ・監査法人 勤務者	証券アナ リスト	基準設定主 体の委員・ 研究員	官庁の 行政官	学識 経験者	合計
2017/4 (組成当初)	55名	642名	17名	28名	11名	0名	753名
2019/5	103名	781名	25名	25名	20名	1名	955名

国際会計人材ネットワーク(2)

2018年8月以後、以下の取組みを行なっている。

■ 第3回シンポジウム（2019年3月）

- 基調講演：三井秀範 金融庁企画市場局長
- パネル・ディスカッション「国際的な会計・監査プロフェッションに向けて」

■ 定例会（50人程度の会合）

- 第3回 講師：湯浅一生 富士通(株)執行役員常務（2018年8月）
 - 「企業における国際会計人材の育成」
- 第4回 講師：倉持亘一郎 有限責任 あずさ監査法人パートナー（2018年12月）
 - 「国際会計人材として監査人に求められる資質」

会計人材開発支援プログラム(1)

- 当財団は、IASB等の組織の活動に直接参加し議論できる人材を育成することなどを目的として、2012年より会計人材開発支援プログラムを開始し、これまで以下のとおり、実施している。

- 第1期～第4期（2012年1月～2018年12月）

作成者33名、利用者19名、監査人35名 計87名

- プログラムの受講修了者については、以下の役職につかれているほか、多くの方が各セクターで会計基準設定に関連する活動に参加されている。

- IFRS諮問会議(IFRS-AC)メンバー 2名 (うち1名は副議長)
- IFRS解釈指針委員会(IFRS-IC)委員 1名
- IASB資本市場諮問審議会(CMAC)委員 1名
- IASBのスタッフ (在ロンドン) 4名
- ASBJの委員 5名
- ASBJ専門委員会の専門委員 16名
- ASBJの専門研究員 12名

(1名が複数の役職に就くものも含む。)

- 現在、第5期を以下のとおり実施している。
 - 期間：2019年5月～2020年5月(予定)
 - 受講生：作成者7名、利用者2名、監査人4名 計13名
 - プログラム内容
 - ASBJ常勤委員との議論
 - その他の国内関係者との議論
 - IASB関係者との意見交換
 - 概念フレームワークに関する講義
 - 英語によるディスカッション・トレーニング

